

定期作況報告

(平成24年5月20日現在)
北海道立総合研究機構 農業研究本部
上川農業試験場 天北支場

I 気象概況

平成23年11月1日から平成24年5月20日までの気象は以下のように推移した。

- 11月**：平均気温は上旬が7.3℃(対平年比+1.6℃)、中旬が5.0℃(+3.1℃)と平年より高かった。降水量は上旬が10.0mm(28%)、下旬が17.5mm(51%)と平年より少なかったが、中旬は51.0mm(144%)と平年より多かった。日照時間は上旬が47.9時間(197%)と長かったが、その他の旬は平年並であった。
- 12月**：平均気温は上旬が-3.0℃(-0.5℃)、中旬が-5.6℃(-1.4℃)と平年よりやや低かったが、下旬は-1.9℃(+3.1℃)と平年より高かった。降水量は中旬が1.5mm(5%)と平年より少なかった。日照時間は上旬が31.7時間(164%)、中旬が34.9時間(199%)と平年より長かった。
- 1月**：平均気温は中旬が-9.3℃(-2.5℃)と平年より低く、下旬が-7.3℃(-0.8℃)と平年よりやや低かった。降水量は3旬とも平年より少なかった。日照時間は上旬が9.2時間(51%)と平年より短かったが、中旬は49.6時間(274%)と平年より長かった。
- 2月**：平均気温は3旬とも平年より低いかやや低かった。降水量は中旬が9.5mm(38%)、下旬が5.5mm(25%)と平年より少なかった。日照時間は3旬とも平年より長いやや長く、特に中旬は46.1時間(153%)と平年より長かった。
- 3月**：平均気温は中旬が-4.7℃(-3.5℃)と平年より低く、上旬が-4.8℃(-0.8℃)と平年よりやや低かった。降水量は中旬が4.5mm(24%)、下旬が9.0mm(51%)と平年より少なかった。日照時間は3旬とも平年並であった。
- 4月**：平均気温は上旬が-1.3℃(-3.2℃)と平年より低かったが、下旬は9.7℃(+4.0℃)と平年より高かった。降水量は上旬が15.5mm(163%)と平年より多かったが、中旬は5.5mm(34%)、下旬は2.5mm(11%)と平年より少なかった。日照時間は上旬が39.8時間(71%)と平年より短く、下旬が79.3時間(150%)と平年より長かった。畑地温は1.8℃(-2.6℃)と平年より低かった。
- 5月**：平均気温は上旬が8.9℃(+1.1℃)と平年よりやや高かったが、中旬は6.5℃(-2.3℃)と平年より低かった。降水量は上旬が29.5mm(126%)と平年よりやや多かった。日照時間は上旬が27.4時間(51%)と平年より短かった。畑地温は上旬が4.1℃(-1.8℃)、中旬が4.1℃(-2.8℃)といずれも平年より低かった。

本年の降雪始は平年より23日早い10月2日であったが、根雪始は11月25日と平年より1日遅かった。融雪期は4月25日と平年より11日遅く、積雪期間は平年より11日長い153日であった。

4月からの主要気象要素積算値は、平均気温は平年並に、降水量は平年よりやや少なく、日照時間は平年並に、畑地温は平年より低く推移している。

a. 季節表

項目 年次	降雪始 (月.日)	根雪始 (月.日)	融雪期 (月.日)	降雪終 (月.日)	積雪期間 (日)	耕鋤始 (月.日)	晩霜 (月.日)
本年	23年10. 2	23年11. 25	24年 4. 25	24年 5. 13	153	24年 5. 9	24年 5. 20
平年	10. 25	11. 24	4. 14	5. 4	142	4. 24	5. 12
比較	△23	1	11	9	11	15	8

B. 気象表

項目 月 旬		平均気温 (℃)			平均最高気温(℃)			平均最低気温(℃)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間(hrs)			畑地温(10cm、℃)			最多	平均風速
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	風向	(m/s)
23年	上	7.3	5.7	1.6	11.3	9.2	2.1	3.5	2.1	1.4	10.0	36.1	△26.1	3	6	△3	47.9	24.3	23.6	7.2	6.1	1.1	WSW	3.9
11月	中	5.0	1.9	3.1	7.8	4.9	2.9	2.4	-1.1	3.5	51.0	35.3	15.7	8	7	1	22.9	22.9	0.0	5.9	4.6	1.3	WSW	2.7
	下	-0.1	0.2	△0.3	2.4	3.1	△0.7	-2.9	-3.0	0.1	17.5	34.0	△16.5	5	7	△2	18.7	21.6	△2.9				ESE	3.4
12月	上	-3.0	-2.5	△0.5	-0.3	0.1	△0.4	-5.9	-5.5	△0.4	22.5	27.8	△5.3	2	7	△5	31.7	19.3	12.4				E	3.7
	中	-5.6	-4.2	△1.4	-2.7	-1.3	△1.4	-9.0	-7.7	△1.3	1.5	29.0	△27.5	2	7	△5	34.9	17.5	17.4				NW	2.6
	下	-1.9	-5.0	3.1	0.2	-2.2	2.4	-4.7	-8.6	3.9	36.0	28.8	7.2	8	8	1	11.8	20.1	△8.3				E	4.4
24年	上	-4.3	-5.5	1.2	-2.3	-2.6	0.3	-7.2	-9.0	1.8	13.5	22.9	△9.4	5	5	△0	9.2	17.9	△8.7				NW	3.2
1月	中	-9.3	-6.8	△2.5	-5.5	-3.8	△1.7	-13.4	-10.6	△2.8	4.5	15.6	△11.1	3	6	△3	49.6	18.1	31.5				NW	2.9
	下	-7.3	-6.5	△0.8	-4.0	-3.4	△0.6	-12.3	-10.5	△1.8	10.5	19.0	△8.5	7	7	0	26.5	23.5	3.0				WSW	2.2
2月	上	-7.6	-6.4	△1.2	-4.4	-2.8	△1.6	-12.0	-10.6	△1.4	11.5	14.2	△2.7	8	7	1	34.9	29.2	5.7				WSW	3.1
	中	-8.9	-6.4	△2.5	-4.8	-2.9	△1.9	-13.9	-11.1	△2.8	9.5	25.1	△15.6	5	6	△1	46.1	30.1	16.0				NW	3.3
	下	-7.6	-4.7	△2.9	-3.9	-0.8	△3.1	-13.3	-9.8	△3.5	5.5	21.9	△16.4	5	5	△0	34.9	27.5	7.4				ENE	2.8
3月	上	-4.8	-4.0	△0.8	-1.7	-0.7	△1.0	-9.3	-8.1	△1.2	25.0	18.0	7.0	6	6	0	37.8	39.9	△2.1				E	2.8
	中	-4.7	-1.2	△3.5	-0.5	2.2	△2.7	-9.5	-5.1	△4.4	4.5	19.0	△14.5	3	5	△2	40.0	40.7	△0.7				WNW	4.1
	下	-0.5	-0.2	△0.3	3.1	2.8	0.3	-5.2	-3.4	△1.8	9.0	17.6	△8.6	4	5	△1	54.4	50.1	4.3				SW	2.8
4月	上	-1.3	1.9	△3.2	1.5	5.5	△4.0	-5.1	-1.9	△3.2	15.5	9.5	6.0	6	4	2	39.8	55.8	△16.0				E	4.6
	中	4.3	4.1	0.2	9.0	8.2	0.8	0.7	0.1	0.6	5.5	16.2	△10.7	2	4	△2	57.6	55.3	2.3				SW	4.1
	下	9.7	5.7	4.0	15.4	10.0	5.4	4.2	1.7	2.5	2.5	23.1	△20.6	2	4	△2	79.3	52.7	26.6	1.8	4.4	△2.6	SW	4.5
5月	上	8.9	7.8	1.1	12.6	12.3	0.3	5.9	3.3	2.6	29.5	23.4	6.1	6	4	2	27.4	53.8	△26.4	4.1	5.9	△1.8	ESE	3.8
	中	6.5	8.8	△2.3	9.8	13.3	△3.5	3.8	4.3	△0.5	11.0	20.6	△9.6	6	3	3	39.5	57.4	△17.9	4.1	6.9	△2.8	WSW	2.9

- 注1) 平年値は前10か年の平均値。
2) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。
3) △印は対平年値比減を示す。
4) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

C. 主要気象要素積算値（4月21日～5月20日）

	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (℃)
本年	251	43	146	100
平年	222	67	164	172
比較	29	△ 24	△ 18	△ 72

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（1番草）

作況：やや良

事由：融雪期が平年より11日遅く、萌芽期が平年より3日遅かったが、4月下旬から5月上旬にかけて気温が高く推移したために生育が進み、5月20日現在の草丈は平年より11cm高かった。

以上より、目下の作況はやや良である。

調査項目：

萌芽期（月・日）			冬損程度(1無微～9甚)			草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.26	4.23	3	1.0	1.0	0.0	34	23	11

注）平年値は前7か年のうち、平成20年（最豊年）及び平成22年（最凶年）を除いた5か年平均値。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（1番草）

作況：やや良

事由：本年は冬損程度がやや高く、萌芽期が3日遅かったが、4月下旬から5月上旬にかけて気温が高く推移したために生育が進み、5月20日現在の草丈は4cm高く、1番草乾物収量は平年の136%であった。

以上より、目下の作況はやや良である。

調査項目：

萌芽期（月・日）			冬損程度(1無微～9甚)			草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.27	4.24	3	3.0	2.5	0.5	26	22	4

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（％）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
449	343	106	18.4	21.2	△2.8	83	61	22	136 %

注）平年値は前7か年のうち、平成18年（最豊年）及び平成22年（最凶年）を除いた5か年平均値。

Ⅲ 作況調査耕種概要

1. 供試草種・品種および播種量

利用形態	草 種	品 種	播 種 量
採 草 型	チモシー	ノサップ	1.5 kg/10a
放 牧 型	ペレニアルライグラス	ポ コ ロ	2.0 kg/10a

2. 栽培条件および調査方法

1) 施肥量 (kg/10a)

	造成時・早春			各 刈 取 後			年 間 合 計		
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
1年目 採草型チモシー	4.0	20.0	6.0	4.0	1.5	3.8	(刈取回数による)		
放牧型ペレニアルライグラス	4.0	20.0	6.0	3.0	1.0	2.5	(刈取回数による)		
2年目 採草型チモシー	8.0	3.0	7.5	4.0	1.5	3.8	16.0	6.0	15.1
放牧型ペレニアルライグラス	3.0	1.0	2.5	3.0	1.0	2.5	18.0	6.0	15.0

注) 1年目は造成時に炭カル200kg/10a、堆肥2t/10aを施用。

2) 調査対象：2年目草地（平成23年6月17日播種）。

3) 播 種 法：条播、畦幅30cm×畦長4m、1区12畦。

4) 刈取スケジュール

採草型：年3回刈取。1番草は出穂始の5日後、以後は前番草刈取から約50日後。

放牧型：年6回、5月から10月まで毎月20日刈取。

5) 調査項目：萌芽期、冬損程度、出穂始（チモシーのみ）、収穫期、草丈（毎月20日及び各刈取時）、生草収量、乾物率、乾物収量。